

統計

伊万里

I M A R I

平成 25 年  
(2013年)



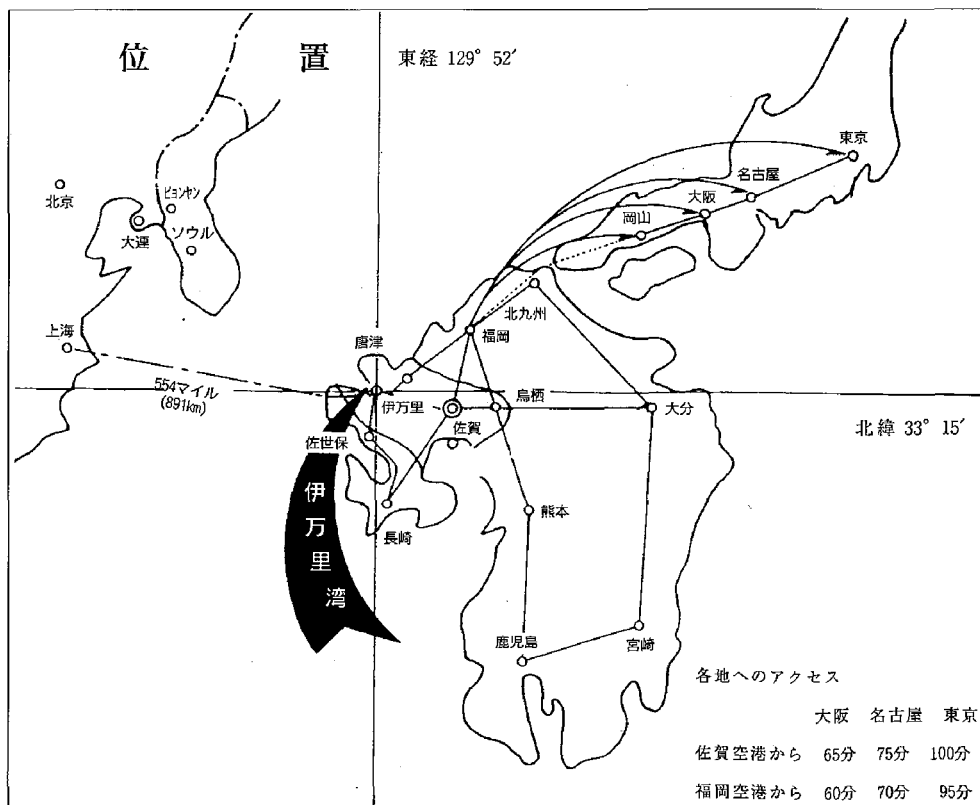
伊万里市

伊万里市は、伊万里湾の総合開発をめざし2町7村が合併して誕生し、炭鉱閉山などによる地域経済の衰退と人口の減少を経験しましたが、伊万里湾に造成された大規模な工業団地に多くの企業が立地するとともに、黒川町七ツ島地区においては港湾施設の整備が進み、成長著しい東アジアをはじめとする対岸とのコンテナ貨物による貿易が活発に行われるなど、伊万里湾を中心とする中核的な機能を備えた都市として発展しています。

産業の復興については、西九州自動車道の開通を見据え、伊万里焼や伊万里牛、伊万里梨などの伊万里ブランドの販路拡大をはじめ、近隣都市や旅行会社と連携した観光ルートの開発や観光資源の商品化など福岡都市圏を対象とした観光戦略を展開し、交流人口の増加を図ります。また、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)や減反政策の転換等への対応として、農地の集約化等によるコスト競争力の強化や農家が農産物の加工や流通にも関わる6次産業化などへの取り組みを促進しています。

また、平成27年12月に完成予定の、県西部地区4市5町により整備する広域ごみ処理施設の完成に向け着実に事業を推進するとともに、大川内町の散弾銃射撃場の環境対策を進めるほか、小中学校の規模適正化の取り組みや、南波多小・中学校と滝野小・中学校における小中一貫教育の導入など、教育効果を高めるための教育環境の充実に努めてまいります。

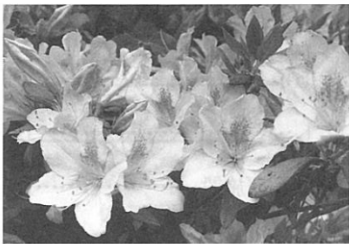
『5つのパワーアップ作戦』を掲げ、人、産業、地域が元気なまちづくりのための事業展開と市民との協働に重点を置いた市政運営に努めています。





市長 塚部 芳和

市の花



つつじ

市の木



マキの木

## 伊万里市

